



「小さな声を大切に」1人に寄り添える心の通ったまちづくり

かわだ和美 通信

大和郡山市議会議員

河田 和美

千日町 20-6

TEL/FAX 55-5531



Vol. 8
2021

ご挨拶

日頃は、公明党に対しまして、ご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

新年度になり、新たな環境での生活をスタートされた方々も多いと思います。しかし未だコロナの収束が見えず、不安な気持ちを抱えた方が多くおられます。私たち公明党は、様々な方々の声をお聞きしながら、自分たちの声が届く政治、それが形になる政治、実感できる政治の実現を目指して参ります。

今後も『小さな声を聴くチカラ』公明党…として「誰一人取り残さない」社会の構築の為、全力で働いて参りますので、引き続き私たち公明党大和郡山市議団に対し、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



3/24 上田市長に、緊急要望書を提出しました。今、世界各国で女性の月経に関する「**生理の貧困**」が問題となっています。発展途上国のみならず、先進国においても同様に、日本も無関係ではなく、オンラインアンケートでは5人に1人が生理用品の購入・利用に苦労している、との結果が出ています。

「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望書」提出

1. 防災備蓄品を必要な方に。
2. 庁舎の窓口等を配布場所にし、生理用品を袋詰めして配布を。
3. 声を出さずに受け取れる配慮を。
4. 防災備蓄の食料品等も併せて配布を。
5. 小中学校・公共施設の個室トイレに備え付けること。



最新トピック

うっかり書き損じてしまった郵便ハガキ、使っていない切手やプリペイドカードなど、**ユネスコ世界寺子屋運動**では、こうした「タンス遺産」を集めて募金にかえ、学びの場を世界に広げる活動をしています。

11枚のハガキで、カンボジアでは一人がひと月学べ、1枚のハガキは地域によって、鉛筆7本・ノート2冊・ボールペン4本等に変わります。

みんなのタンス遺産で 約130万人が学校に

市民団体『クリーンこおりやま』では、発展途上国の貧しい地域に学びの場を作り、読み書きや生活を良くするための技術を学ぶ活動をする、世界寺子屋運動を応援し、世界が抱える教育問題の一助になれば…と活動の一つとしています。



市のホームページがリニューアルされました



3/19 ホームページが新しくなりました。もちろんスマホ対応です！！大和郡山市らしく金魚鉢をイメージし、わかりやすく検索もしやすくなっています。ホームページ → [こちら](#)

実現しました

公開型 GIS サイト「やまここおりやまデジタルナビ」開設

公開型 GIS サイト「やまここおりやまデジタルナビ」が 4/1 より開設しました。都市計画図・市道認定路線等の地図情報が24時間閲覧できるシステムです。AED の設置場所やハザードマップ、子育て施設や医療施設等、道路の損傷情報も投稿できます。党として訴え続けてきた施策が大きく前進です。



コロナ禍で、一層深刻となる社会的な孤立の問題に対し、公明党は現在全国でヒアリング調査を行っています。私たちも 4/20 大和郡山市社会福祉協議会を訪問し、様々お話を伺いました。社会的孤立の現状と防止への取り組み、課題や要望等をお聞きし、現場の最前線できめ細かく支援に取り組んでおられる様子が頭が下がりました。伺ったお声は、国へしっかりと届けさせていただきます。



※主な支援内容

- ・日常生活自立支援
- ・ひきこもり支援
- ・見守り事業
- ・フードドライブ 等

社会的孤立防止対策に関するヒアリング調査実施